

平成31年1月吉日

高等学校長様
弁論関係者各位

全国高等学校弁論大会 運営委員長（東海高等学校長）

佐藤 泰年

内閣総理大臣賞
第73回全国高等学校弁論大会
出場弁士募集について

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校では来たる5月11日（土）、第73回全国高等学校弁論大会を開催いたします。

内閣総理大臣賞及び文部科学大臣賞の両賞をいただく当大会は、この時期に行う唯一の高校生弁論大会として、例年全国の高校からご応募をいただいております。

つきましては、貴校からの弁士を募りたく、謹んでご案内申し上げます。

敬具

入賞弁士には、次の各賞が授与される予定です。

- 優勝 内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、椎尾弁匡記念杯、トロフィー
優勝旗（海部俊樹・元内閣総理大臣直筆）
- 準優勝 愛知県知事賞、愛知県議会議長賞
- 三位 名古屋市長賞、名古屋市会議長賞
- 四位 中日新聞社賞
- 五位 東海中学校・高等学校同窓会賞 （他に奨励賞あり）

◆当大会の特徴

- 昭和22年に第1回を開催した伝統ある高校生弁論大会
- 開催日は憲法記念日またはその前後の日
- 出場弁士は原稿審査を通過した15名前後の高校生
- 一人7分間の弁論内容に加えて、聴衆との質疑応答も採点対象
- 弁論部のない学校の生徒でも学校長の推薦を得て応募が可能（出場は1校につき2名まで）

◆問い合わせ先

〒461-0003 名古屋市東区筒井1-2-35 東海高校全国高等学校弁論大会担当 山田尚史
TEL:052-936-5112 FAX:052-936-5195 e-mail:tokaibenron@infoseek.jp
<http://www.tokai-jh.ed.jp/> 応募用紙をダウンロードできます

◆前回出場校（順不同）

立命館慶祥（北海道）／札幌聖心女子学院（北海道）／会津（福島県）／館林（群馬県）／
小瀬（茨城県）／太田第一（茨城県）／水海道第一（茨城県）／大東文化第一（東京）／穴水（石川県）
／静岡サレジオ（静岡県）／長野西（長野県）／伝習館（福岡県）／東明館（佐賀県）

以上

内閣総理大臣賞 文部科学大臣 椎尾弁匡記念杯

第73回 全国高等学校弁論大会 実施要項

- 名称 内閣総理大臣賞 椎尾弁匡記念杯 第73回全国高等学校弁論大会
- 目的 全国の高校生が弁論を通じて知性と人格を涵養し、相互の理解と親睦を深める
- 主催 学校法人東海学園 東海高等学校 (大会運営委員長：東海高等学校長)
- 後援 愛知県 名古屋市 中日新聞社 東海中学校・高等学校同窓会 ※申請中
- 日時 5月11日(土) 午前9時開会 午後4時閉会予定
- 会場 東海学園大講堂(昭和6年建造・文化庁登録有形文化財)
- 出場資格 在学校長の推薦を得、原稿審査に合格した高校生(1校につき2名まで)
- 出場規定 [演題]現代を生きる高校生にふさわしい建設的なテーマ(15字まで)
[持ち時間]7分(その後、質疑応答10分) ※計時は第一声から開始
[服装]通学時の服装 [音響]マイクrophonを使用
- 審査規程 [論旨]50点 [声量]10点 [態度]10点 [聴衆感]10点
[質問]20点 合計100点規程
- 審査委員 鮎京正訓・名古屋大学名誉教授(委員長)ほか委員4名、計5名 ※依頼中
- 表彰 優勝 (椎尾弁匡記念杯、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、優勝旗、トロフィー)
準優勝 (愛知県知事賞、愛知県議会議長賞)
三位 (名古屋市長賞、名古屋市会議長賞)
四位 (中日新聞社賞)
五位 (東海中学校・高等学校同窓会賞) ※副賞あり ※他に奨励賞あり
- 応募方法 応募用紙と弁論の原稿を、下記応募先へ郵送してください。
- 応募締切 4月4日(木) 必着
- 出場採否 締切後10日以内に応募生徒の在学する学校へ通知します
- 応募先・問い合わせ先(※応募は必ず郵送でお願いします。)

〒461-0003 名古屋市東区筒井1-2-35 東海高校全国高等学校弁論大会担当 山田尚史

TEL:052-936-5112 FAX:052-936-5195 e-mail:tokaibenron@infoseek.jp

<http://www.tokai-jh.ed.jp/> 応募用紙をダウンロードできます

■留意事項

- (1)弁論は日本語で行うものとします。
- (2)個々の弁論後に、聴衆(本校生、教職員、来賓、一般)から質問を受ける時間(10分以内)があり、この応答も採点の対象とします(20点分)。
- (3)応募にあたって、応募用紙に加え弁論の原稿を必ず送付してください。字数は2000字(400字詰め原稿用紙5枚)以内が目安です。ワープロでプリントする原稿は、1行40字にしてください。なお、採否にかかわらず返却しません。
- (4)演題は10字以内。大会当日は縦書きで会場に提示します。
- (5)原稿審査についての問い合わせには応じられません。
- (6)大会パンフレットに弁論要旨(200字程度)を掲載します。
- (7)弁士および演題の変更はできません。ただし、時勢の変化等による論旨の変更は認めます。
- (8)宿泊の斡旋はしていませんので、出場が決まりましたら各自で手配してください。
- (9)大会前日の午後5時より会場で練習ができます。また、午後6時30分より本校内で生徒・先生別にレセプションを開きます。軽食を用意しますので、ぜひご参加ください(参加無料)。
- (10)本校の弁論部員が基準弁論を行います。五位までの表彰の対象者にはなりません。
- (11)大会当日を本校の全校登校日としています。

以上

第73回全国高等学校弁論大会 出場応募用紙 ※複数名応募の場合は複写してください。

※応募締切 4月4日(木) 必着 (※応募は必ず郵送でお願いします。)

ふりがな		男・女	大会当日の 学年・年齢	年	歳
弁士氏名					
ふりがな					
在学学校名	立				高等学校
学校住所	〒 _____				
TEL	—	—	FAX	—	—
引率の先生の連絡先(大会当日の連絡先)					
演題 10字以内					
弁論要旨 (200字程度。出場の場合、パンフレットに掲載されます。)					
<p>※レセプション(大会前夜午後6時30分～)への参加について(於本校、参加無料) 出場が決定したら、会場の下見・練習も兼ね、ぜひご参加ください。軽食を用意します。 先生、生徒別にご記入ください。応援の生徒も参加できます。</p> <p style="text-align: center;">生徒 参加 名・不参加 先生 参加 名・不参加</p> <p style="text-align: right;">※この欄は複数名応募される場合、1枚目だけにご記入ください。</p>					

上記生徒を、全国高等学校弁論大会の出場弁士として推薦します。

平成31年 月 日

学校名

学校長

[公印]

担当教員名

[印]